

2012年5月15日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 WOWOW  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 和 崎 信 哉  
(コード番号 4839 東証第一部)

## 平成 24 年 3 月 期 (2011 年 度) 決 算 の お 知 ら せ

当社は、平成 24 年 5 月 15 日開催の取締役会において、平成 24 年 3 月 期 (2011 年 度) 決 算 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日) を確定しましたので、お知らせいたします。

詳細は別紙のとおりです。

【問合せ先】(マスコミ関係) 広報部 TEL03(4330)8080  
(IR 関係) IR 経 理 部 TEL03(4330)8089

## 平成 24 年 3 月期 (2011 年度) 決算に関するご説明

### ① 加入状況

当連結会計年度においては、平成 23 (2011) 年 7 月 24 日に BS アナログ放送を終了、アナログ契約のお客さまのデジタル移行を完了しました。平成 23 (2011) 年 10 月 1 日からフルハイビジョン・3 チャンネル放送を開始、「WOWOWプライム」、「WOWOWライブ」、「WOWOWシネマ」の各チャンネルに人気番組・新番組を配し、ラインナップの質・量共に好評を得ました。

「WOWOWプライム」では、開局 20 周年記念番組 連続ドラマW「パンドラIII 革命前夜」や東野圭吾「分身」などのオリジナルドラマ、福山雅治のライブなどが好評を得ました。また、未加入のお客さまとの新たな接点として、平日夜に初の本格的エンターテインメント情報番組「ザ・プライムショー」の無料放送を開始しました。

「WOWOWライブ」では、テニスのグランドスラム4大会や米プロバスケットボール「NBA」、「WOWOWシネマ」では「男はつらいよ」全 49 作や「座頭市」シリーズ 27 作品の一挙放送が加入獲得を牽引しました。

また、お客さまとの接点増加のための施策として、スマートフォン、タブレット端末上で「映画の一皿」などのアプリケーションを通じ、当社が放送するコンテンツへの気づきを高める取り組みを行いました。さらに平成 23 (2011) 年 10 月に開催した「WOWOW大開局祭」では、動画配信サービスとコラボレーションし、Web 上で番組連動生配信を行ったほか、ソーシャルメディアを活用した連続ドラマW「推定有罪」の先行無料試写会や、「LPGA女子ゴルフツアー」初日をインターネット無料生配信するなどの施策を行いました。

以上の結果、当連結会計年度の新規加入件数は、699,214 件（前期比 15.1%減、うちデジタル 696,699 件）、解約件数は、663,353 件（同 17.3%減、うちデジタル 576,152 件）となり、新規加入件数から解約件数を差し引きました正味加入件数は、35,861 件の増加（同 68.9%増）となりました。当連結会計年度の累計正味加入件数は 2,547,562 件（同 1.4%増）となっております。複数契約<sup>(注)</sup>は、当連結会計年度末時点において 340,791 件（前期末デジタルダブル契約数に比べ 54,724 件の増加）となっております。

(注) 当社は平成 23 (2011) 年 10 月より、それまでの「デジタルダブル契約」に代えて、同一契約者による 2 契約目と 3 契約目につき月額 2,415 円(税込み)の視聴料金を 945 円(税込み)に割引、当該割引の対象となる契約を「複数契約」と呼称しております。

### ② 収支状況

当連結会計年度における収支の状況は、上半期において震災、アナログ放送の停波等により累計正味加入件数を減らしたものの、平成 23 (2011) 年 10 月からのフルハイビジョン・3 チャンネル化に伴う正味加入件数増により有料放送収入は対前期比で増加し、売上高は 665 億 83 百万円と前期に比べ 6 億 53 百万円 (1.0%) の増収となりました。3 チャンネル化に伴い、番組費を中心に売上原価が前期に比べ 23 億 76 百万円 (7.1%) 増加し、販売諸費用も増加しましたが、年度を通じその他の経費の節減に努めた結果、販売費及び一般管理費は前期に比べ 9 億 21 百万円 (△3.4%) 減少、営業利益は 48 億 30 百万円と前期に比べ 8 億 1 百万円 (△14.2%) の減益となりました。経常利益は 50 億 27 百万円と前期に比べ 10 億 81 百万円 (△17.7%) の減益となりましたが、特別損益項目の前期差並びに当連結会計年度末における繰延税金資産の追加計上に伴う税金費用の減少により、当期純利益は 33 億 97 百万円と前期に比べ 2 億 45 百万円 (7.8%) の増益となりました。

### ③ 平成 25 年 3 月期（2012 年度）通期業績予想

当社グループは、BSチャンネル数の増加により、有料放送市場全体が注目を集めると同時に本格的な競争環境に入るなか、フルハイビジョン・3チャンネルを通じ、他では見ることのできないコンテンツをお届けするプレミアム・ベイチャンネルのトップランナーとして、各種プロモーションを通じて各チャンネルブランドの更なる浸透を図り、新規加入獲得、解約件数の低減に繋がります。また加入者サービスとして、スマートフォン、タブレット端末で当社のコンテンツを楽しんでいただける「WOWOWメンバーズオンデマンド」を立ち上げます。これにより顧客満足度を高め、効果的に加入者リテンションを促進していきます。

平成 25（2013）年 3 月期の連結業績見通しにつきましては、売上高 707 億円（前期比 6.2%増）、営業利益 53 億円（同 9.7%増）、経常利益 55 億円（同 9.4%増）、当期純利益 34 億円（同 0.1%増）を見込んでおります。また、正味累計加入件数は 12 万件の増加、期末累計正味加入件数 266 万 8 千件を見込んでおります。

### ④ 平成 25 年 3 月期（2012 年度）配当予想

1 株につき 4,000 円を見込んでおります。

株式会社WOWOW 代表取締役社長 和崎 信哉

当資料に記載の業績見通しは、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要素によりこれら業績見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向などが含まれております。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

## 平成 24 年 3 月期 (2011 年度) 決算概況表

株式会社WOWOW

### 1. 加入状況

(単位：件)

項 目	平成 24 年 3 月期(2011 年度)決算			平成 25 年 3 月期 (2012 年度)予想	
	実 績	前期実績	対前期 増減率	予 想 (千件)	対前期 増減率
新規加入件数	699,214	823,291	△15.1%	610	△12.8%
解約件数	663,353	802,056	△17.3%	490	△26.1%
正味加入件数	35,861	21,235	68.9%	120	234.6%
累計正味加入件数	2,547,562	2,511,701	1.4%	2,668	4.7%

(注) 当社は平成 23 (2011) 年 6 月 30 日を以ってアナログ有料放送サービスを終了しておりますため、平成 24 (2012) 年 3 月期第 2 四半期末より契約種別の前年同期増減率を記載しておりません。

### 2. 連結決算

(単位：百万円)

項 目	平成 24 年 3 月期(2011 年度)決算				平成 25 年 3 月期 (2012 年度)予想		
	実 績	収入比	前期実績	対前期 増減率	予 想	収入比	対前期 増減率
売 上 高	66,583	100%	65,930	1.0%	70,700	100%	6.2%
営 業 利 益	4,830	7.3%	5,631	△14.2%	5,300	7.5%	9.7%
経 常 利 益	5,027	7.6%	6,109	△17.7%	5,500	7.8%	9.4%
当 期 純 利 益	3,397	5.1%	3,151	7.8%	3,400	4.8%	0.1%

※百万円未満を切り捨てております。

### 3. 単体決算

(単位：百万円)

項 目	平成 24 年 3 月期(2011 年度)決算				平成 25 年 3 月期 (2012 年度)予想		
	実 績	収入比	前期実績	対前期 増減率	予 想	収入比	対前期 増減率
売 上 高	63,673	100%	62,500	1.9%	67,600	100%	6.2%
営 業 利 益	4,078	6.4%	4,177	△2.4%	4,800	7.1%	17.7%
経 常 利 益	4,608	7.2%	4,746	△2.9%	5,000	7.4%	8.5%
当 期 純 利 益	3,308	5.2%	2,424	36.5%	3,100	4.6%	△6.3%

※百万円未満を切り捨てております。

4. 配当の状況（四半期配当は実施していません）

1株当たり配当金 (期末)	平成24年3月期(2011年度)決算			平成25年3月期 (2012年度)予想	
	実績	前期実績	対前期増減率	予想	対前期増減率
	4,000円	4,000円	0.0%	4,000円	0.0%

(注) 平成24年3月期の1株当たり配当金は、普通配当3,000円に開局20周年及びフルハイビジョン・3チャンネル開局記念配当1,000円を加えております。

平成23年3月期の1株当たり配当金は、普通配当3,000円に一部市場上場記念配当1,000円を加えております。